



# 上田 よしお 市政報告



発行者:上田よしお後援会・上田よしお市政相談所 住所:茨木市玉瀬町7番9号 TEL/FAX:072-635-4978 E-mail:yoshio-v@hcn.zaq.ne.jp

## 暑中お見舞い申し上げます

皆様にはご健勝で活躍のこととお喜び申し上げます。平素は私、上田よしお(嘉夫)と後援会活動、そして茨木市政各般に渡りご指導ご鞭撻を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

お陰様で私は皆様のご支援の下、1期3年目に入り議員としての責任をさらに実感しているところです。市民皆様方のご期待にこたえられるようさらに精進してまいります。現在私は、今年の2月議会に監査委員を茨木市長より拝命いたしました。初当選で3年目の浅学非才の私に監査委員の重責を与えられた事は大変光栄に思っております。茨木市民のために頑張つてまいりますと宣言いたしました。また議会においては建設常任委員に所属しております。

さて茨木市の状況ですが、国では景気の回復が順調に回復基調であるといわれていますが、茨木市においては「こ5」6年間ほとんど同じ税収になっています。また市税においては若干ですがまだ微増しています。市は経費の削減や効率化を考え「民」で出来る事は「民」にと、昨年からの施設の管理業務を民間にお願いしています。また今年4月より保育所を民営としサービスの向上と経費の削減を図り、余剰金を子どもの教育や子育て支援に回し、市民サービスにつなげる事業に取り組むよう働きかけ実現させてまいります。しかしながら子どもを取り巻く環境がさらに悪化の方向に向いています。毎日のように警察、教育委員会、各学校から痴漢や引つたりの被害状況がメールで知らせてきます。日頃からの、不審者対策として、学校、PTA、その他各種団体

## 市政報告会

市政報告会は茨木市議会本会議終了後に毎回行っております。今年第5回目を3月31日に予定していましたが、地方統一選挙(大阪府議会議員)のため1ヶ月後の4月28日に開催。第6回目は6月30日に開催いたしました。市政報告会は新米議員の私として、市民の皆様への現状を報告する機会と共に、ご参加いただいた市民の皆様の見聞や要望をお聞きし、少しでも市にフィードバックをして皆様のお役に立てればと考えております。

第5回はごみ減量の取り組みについて、第6回は介護保険の負担と利用について、と題して現状報告を行い市民の皆様の見聞を聞かせていただきました。どなた様でも参加していただけるようにしておりますので気楽にご参加下さい。

今回は9月29日を予定しております。



第5回市政報告会 4月28日



第6回市政報告会 6月30日

に、腕章や、車両用のステッカーを配布し、子どもたちの登下校時を中心に安全パトロールの協力をしていただいております。また引き続き、地域が体となって連携を組み、いづくでも安心して暮らせる町、未来を担う子どもたちがのびのびと健やかに育つ町を願ひ、私も尚一層の努力をさせていただきます。そして皆様のお役に立てよう頑張つてまいりますのでどうぞよろしくお願ひいたします。

茨木市議会議員

上田嘉夫

## 茨木市の予算と支出について

3月議会で平成19年度の予算が決まりました。一般会計745億8000万円、財産区特別会計60億2980万円、国民健康保険事業特別会計249億7万円、老人保健医療事業特別会計170億16万円、介護保険事業特別会計99億6782万円、公共下水道事業特別会計101億、水道事業会計82億6835万円合計1508億4622万円です。今年度の予算総額は前年度対比約10億円の減少となっております。今年度の予算総額はここ6年間ほとんど変わっていません。

## 自主防災組織について

7月16日に発生いたしました中越沖地震では、被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。さてこの度水尾地区におきまして6月23日に自主防災会が発足しました。自主防災会とは、自分たちの住んでる地域を「安全で住みよい、災害に強いまち」にするための、住民を主体とする組織です。現在茨木市では9小学校区と6自治会が結成し活動を行っています。「災害は忘れた頃にやってくる」とよく言われますが、近年の異常気象により大型台風や局所的な豪雨日本ではあまり起きなかつた竜巻、30年以内には起きるであろうと言われている東南海地震が発生した時の予備知識として、地域住民がお互いにお互いが連係して防災救助を行えるように、いざと言う時のために普段からの知識訓練を行うものであります。

被害を最小限に食い止めるには、地域住民の一人ひとりが普段から防災意識をもたなくてはなりません。障害者や高齢者に対して優しい心配りをしながら地域の連帯感を深めることが、大きな力となるものと思います。地域の安全とは何かと今一度考えてみてはいかがでしょうか、茨木市全地域に自主防災会を結成し茨木が全国「安全で安心だ」と言える町にしたものです。

非常時持ち出し品の最も重要なものとは1、飲料水 2、懐中電灯 3、非常食 4、ラジオとされて来ましたが、最近では携帯電話の普及に伴いラジオよりも携帯電話でしょうか。

又日頃より、隣近所の方々と交流をもつことも災害時に一致団結して助け合える事にもつながります。(向かい三軒両隣のお付き合いが大切です。)

